

DVDナビシステム

取り付けと接続

お買上げいただきありがとうございます。

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この「取り付けと接続」および取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。この「取り付けと接続」および取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

取り付けはお買上げ店に依頼する
本機の取り付けは車種や年式により異なり、専門知識が必要です。万一、ご自分で取り付けるときは、この「取り付けと接続」に従って、正しく取り付けてください。正しい取り付けをしないと、火災や感電または自動車の損傷の原因となります。

本機の接続コードの色は、JEITA*コードカラーに準拠しています。

販売店様へのお問い合わせ
本機の取り付け後、この「取り付けと接続」は、必ずお客様へご返却ください。



NVX-DV735

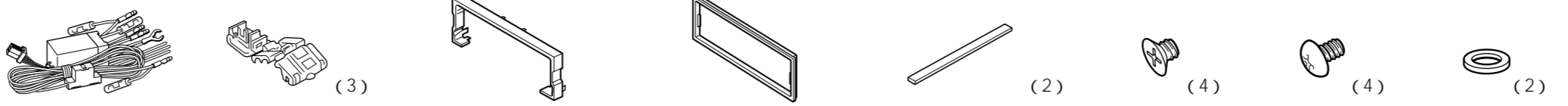
Sony Corporation ©2000 Printed in Japan

付属部品の確認

この「取り付けと接続」に記載されている取り付け先または接続先の機器は、すべて別売り品です。ただし、付属品は除きます。

ナビシステム本体用

- ① 電源コード
- ② 圧着式コネクタ
- ③ フロントパネルプレート
- ④ 日産専用プレート
- ⑤ 両面テープ (プレート用)
- ⑥ ④K5×6
- ⑦ ④T5×6
- ⑧ ワッシャー (⑥)



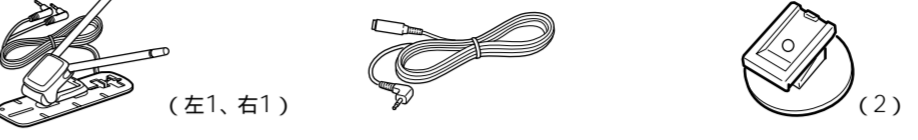
TVチューナーユニット用

- ⑨ 電源コード
- ⑩ 接続延長ケーブル (3m)
- ⑪ マジックテープ



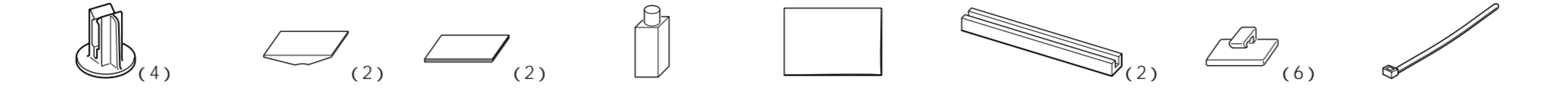
TVアンテナ接続部品

- ⑫ TVアンテナ (7m)
- ⑬ アンテナ延長コード (2m)
- ⑭ 台座 (車内取り付け専用)



TVアンテナ接続部品 (フック)

- ⑮ クリップ (車内取り付け専用)
- ⑯ 防水ゴム
- ⑰ 両面テープ
- ⑱ クリーナー液
- ⑲ 不織布
- ⑳ コードガイドレール
- ㉑ コードクランパー
- ㉒ クランパー



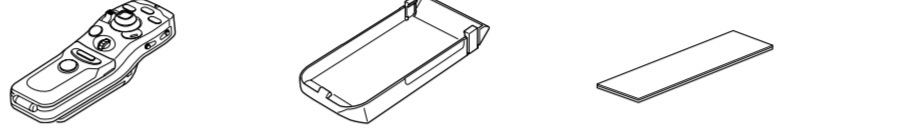
GPSアンテナ用

- ㉓ GPSアンテナ
- ㉔ クッション
- ㉕ 取り付け板
- ㉖ コードクランパー



リモコン用

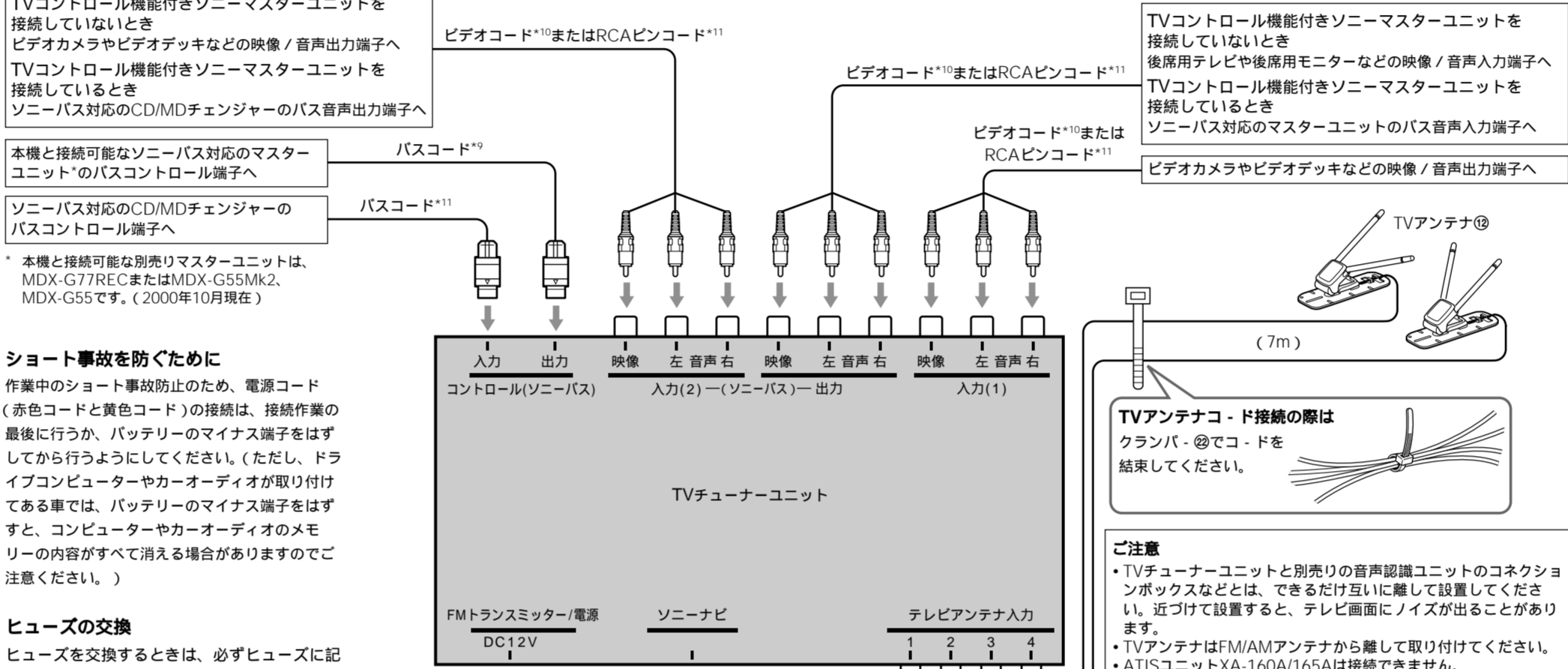
- ㉗ リモコン本体
- ㉘ リモコンホルダー
- ㉙ 両面テープ



1 接続

必ず接続先の機器に付属の説明書もあわせてご覧ください。

取り付ける車両のくわしい資料については、「ソニーFAXインフォメーションサービス (本面右下参照)」をご利用することもできます。



ショート事故を防ぐために

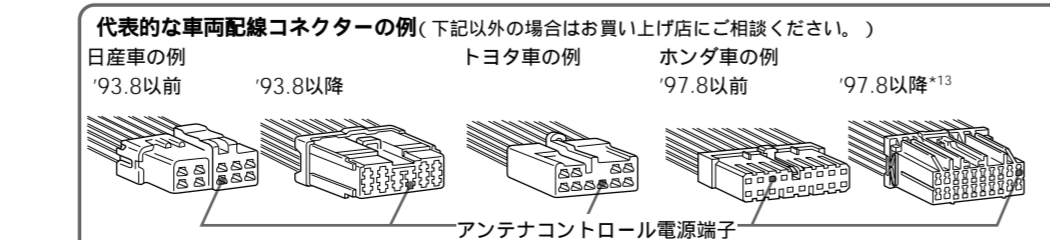
作業中のショート事故防止のため、電源コード (赤色コードと黄色コード) の接続は、接続作業の最後に行うか、バッテリーのマイナス端子をはずしてから行うようにしてください。(ただし、ドライブコンピュータやカーオーディオが取り付けである車では、バッテリーのマイナス端子をはずすと、コンピュータやカーオーディオのメモリーの内容がすべて消える場合がありますのでご注意ください。)

ヒューズの交換

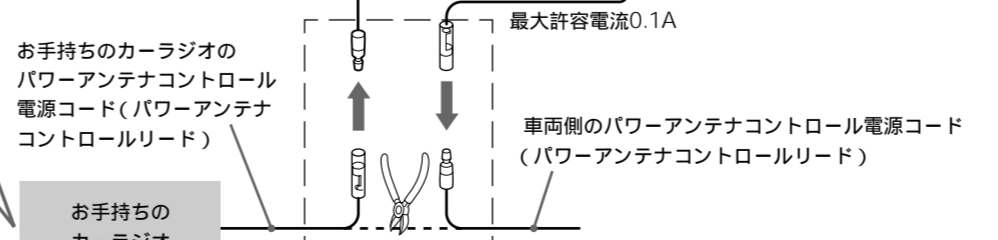
ヒューズを交換するときは、必ずヒューズに記載のある規定容量 (アンペア数) のヒューズをお使いください。規定容量以上のヒューズや針金で代用すると故障の原因となるだけでなく大変危険です。

- *1 イグニッションスイッチにアクセサリポジションのない車には、取り付けられません。
- *2 若草色コードは、必ず車両側のパーキングブレーキスイッチコードに接続してください。若草色コードを接続し、必ず車を止めてパーキングブレーキを引いてからでないと、モニターの開閉ができません。
- *3 保護素子は絶対に向きを逆に取り付けないでください。
- *4 必ず車両側車速センサーコード、バックランプの電源コードに接続してください。また車速センサーコード、バックランプの電源コードについては、「ソニーFAXインフォメーションサービス (本面右下参照)」をご利用になるか、お買上げ店にご相談ください。
- *5 また、車の車速センサーコードの代わりに、別売りの車速パルス発生器XA-200Sを接続することもできます。XA-200Sにより、ナビシステムの自律航法の精度が向上します。
- *6 圧着式コネクタ②は保護素子より車両の位置で接続してください。
- *7 電波の強い地域では、TVアンテナ⑩の4系統のアンテナ入力のうち1本を使用することができます。電波の弱い地域では、FM/AMアンテナVCA-14 (別売り) またはアンテナ分配器XA-48FM (別売り) を接続してください。車載アンテナがガラスアンテナの場合、十分な受信感度が得られないことがありますので、FM/AMアンテナVCA-14 (別売り) を接続してください。
- *8 RFモジュレーターCDX-535RFを接続するときは、FM/AMアンテナコードの配線順序にご注意ください。日産車、マツダ車、ホンダ車、アメリカ車、欧州車などの一部の車種で、CDX-535RFをご使用になる場合は、各車種に応じたFM/AMアンテナ変換コード (別売り) をご使用ください。詳しくは、お買上げ店にご相談ください。
- *9 FM/AMアンテナコードの配線はアンテナ分配器XA-48FM (別売り) に接続してから、RFモジュレーターに接続してください。アンテナ分配器XA-48FM (別売り) とRFモジュレーターとの順序を逆に接続すると、RFモジュレーターを使用する機器を動作させたときに、VICSやD-GPSが受信できなくなります。
- *10 車載FM受信機でトランスミッターの電波を受信するときに使用します。引き返してノイズの少ない音量に設定してください。設置する際は、TVアンテナコードから離してください。TVアンテナコードに近づけて設置すると、TVの受信に影響を与えることがあります。
- *11 別売りのバス/ビデオHRC-61 (1m)、RC-62 (2m) または延長コードHRC-67 (2m) があります。RC-117とは異なりますのでご注意ください。
- *12 VMC-810S (1m)、VMC-820S (2m) などの別売り接続コードです。
- *13 CD/M/Dチェンジャーに付属のバスコードとRCAピンコードをお使いください。
- *14 本機と接続可能な音声認識ユニットは、NVA-VR73のみです。(2000年10月現在)

マスターユニットを接続したときには
取り付けと接続が終わったら、車のイグニッションスイッチをACCまたはONの位置にして、ナビシステムのリセットボタンを押した後にマスターユニットのリセットボタンを押してください。

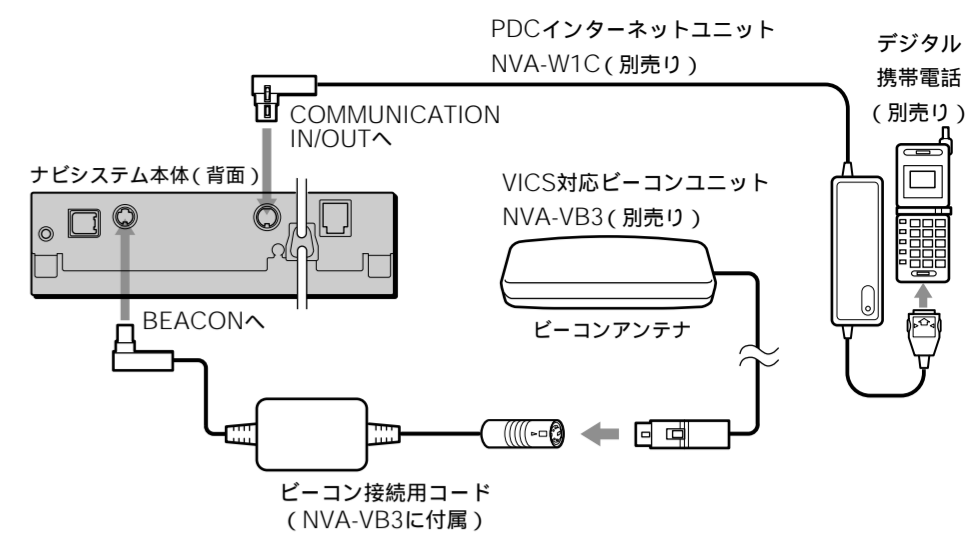


*1) 対象車種は、アコードセダン、アコードワゴン、トルネオセダン、CR-V、オデッセイ、シビックRです。(1998年1月現在)



車両側の配線コネクタがギボシ加工されていないときは、上図のようにアンテナコントロール電源端子のコードを切断し、市販のギボシ端子を取り付けてください。(車両側にパワーアンテナコントロール端子がない場合や、手動式のロッドアンテナの場合は接続の必要はありません。)

別売り機器と接続する



- CD/ROMチェンジャーCDX-R61やATISユニットXA-160A/165Aは接続できません。
- 一部のデジタル携帯電話は使用できないことがあります。詳しくはお買上げ店にご相談ください。
- PDCインターネットユニットの接続は、ナビシステム本体をTVチューナーユニットに接続した後に行ってください。

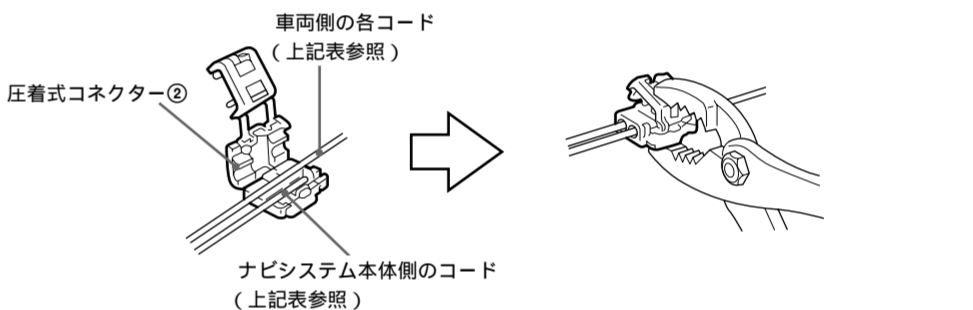
車速センサーコード、バックランプの電源コード、パーキングブレーキスイッチコードの接続について

正確な測位、または安全のため、圧着式コネクタを使用して各コードを接続します。各コードの組み合わせについては、以下を参照してください。「1 接続」もあわせてご覧ください。

ナビ本体側	車両側
桃色コード	車速センサーコード
紫/白コード	バックランプの電源コード
若草色コード	パーキングブレーキスイッチコード

車両側の上記各コードの位置は、取り付け車両により異なりますので、「ソニーFAXインフォメーションサービス (本面右下参照)」をご利用になるか、お買上げ店にご相談ください。

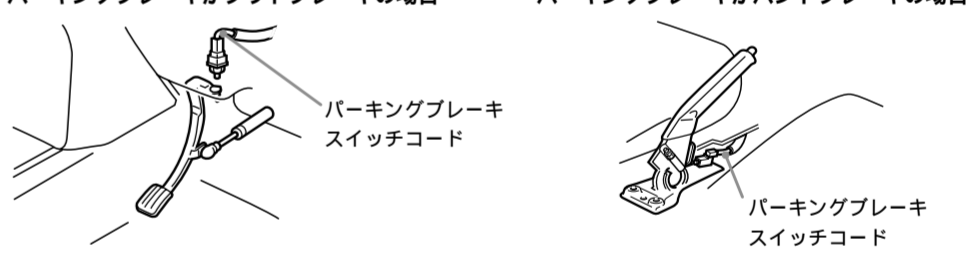
圧着式コネクタ②の使いかた



ご注意
車両側パーキングブレーキスイッチコードが短い場合、接触が不充分になることがありますのでご注意ください。

パーキングブレーキスイッチコードの位置について

パーキングブレーキスイッチコードの位置は車両によって異なります。下図は代表的な例ですが、詳しくはお買上げ店にご相談ください。



ご注意
若草色コードは、必ず車両側のパーキングブレーキスイッチコードに接続してください。若草色コードを接続し、必ず車を止めてパーキングブレーキを引いてからでないと、モニターの開閉ができません。

コネクタのはずしかた



警告 安全のために

警告表示の意味

「取り付けと接続」および取扱説明書、製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

- 警告** この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。
- 注意** この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり自動車に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

- 火災
- 感電
- 行為を禁止する記号
- 禁止
- 分解禁止

警告 下記の注意を守らないと**火災・感電**により**死亡や大けが**の原因となります。

本機はDC12Vマイナスターム専用です
大型トラックや寒冷地仕様ディーゼル車など、24V車を使用すると火災などの原因となります。

禁止 24V車を使用すると火災などの原因となります。

禁止 前方の視界を妨げる場所に取り付けられない
前方の視界の妨げになると、事故やけがの原因となります。

禁止 助手席用エアバッグシステムの動作を妨げないように取り付けられない
動作の妨げになる場所に取り付けると、エアバッグが正常に動かず、けがの原因となります。

禁止 運転操作や車体の可動部を妨げないように取り付けられない
運転の妨げになる場所、車体の可動部の妨げになる場所に取り付けや配線をする、事故や感電、火災の原因となります。

禁止 雨、水がかかる場所、湿気、ほこりの多い場所には取り付けられない
上記のような場所に取り付けると、火災や感電の原因となります。

禁止 安定した場所に取り付けられない
振動の多いところや、天井などに取り付けると、製品が動く、落ちることにより、事故やけがの原因となることがあります。

禁止 本機の通風口や放熱板をふさがれない
フロアカーペットの内側やマットの下などに設置して通気口や放熱板などをふさぐと、内部に熱がこもり、火災などの重大事故の原因となります。

禁止 アンテナは確実に両面テープで固定する
車体や歩行者などに接触し、事故の原因となることがあります。

禁止 付属の部品で正しく取り付けられない
他の部品を使うと、機器の内部を傷つける、しっかり固定できないなどで、火災やけがの原因となることがあります。

禁止 代表的な車両配線コネクタの例 (下記以外の場合はお買上げ店にご相談ください。)

禁止 お手持ちのカーラジオの電源コード (パワーアンテナコントロールリード) を接続するときは、必ず電源コードのヒューズケースまたは本体に記載された規定容量のアンペア数のものをお使いください。規定容量を超えるヒューズを使うと、火災の原因となります。

禁止 お手持ちのカーラジオの電源コード (パワーアンテナコントロールリード) を接続するときは、必ず電源コードのヒューズケースまたは本体に記載された規定容量のアンペア数のものをお使いください。規定容量を超えるヒューズを使うと、火災の原因となります。

禁止 車両側の配線コネクタがギボシ加工されていないときは、上図のようにアンテナコントロール電源端子のコードを切断し、市販のギボシ端子を取り付けてください。(車両側にパワーアンテナコントロール端子がない場合や、手動式のロッドアンテナの場合は接続の必要はありません。)

禁止 ご相談するときには次のことをご知らせください。
● 型名
● 故障状態: できるだけ詳しく
● お買上げ年月日

ソニーFAXインフォメーションサービスのご案内 (FAX付電話でご利用いただけます)

カーフィッティングFAXサービス 車載メーカ、車種・車種別別のカーオーディオ部の取り外し方法、各種センサー位置等の資料
①インデックスの入手 / 03-3552-7209 車種メーカー別のBOX番号を受信
②資料請求 / 03-3552-7488 アナウンスに従いご希望の車種の該当BOX番号を入力してください

24時間お手元のFAXで資料が取り出せます
● ソニーFAXインフォメーションサービスをご利用の際の受信できる入手料・資料請求は通話料のみお客様のご負担となります。またFAXの機能によっては受信できない場合があります。
● FAXサービスのメンテナンス日は 毎月第2木曜日 午前8:00~午後11:00となっております。ご連絡をおかけしますが、当日前記時間帯は資料を取り出すことはできません。ご了承ください。(第2木曜日が祭日の場合は当日の水曜日をメンテナンス日とさせていただきます。)

ご案内
ソニーではお客様技術相談窓口として「テクニカルインフォメーションセンター」を開設しています。お使いになってご不明な点、技術的な質問、故障と思われるときのご相談は下記までお問い合わせください。

テクニカルインフォメーションセンター
電話: 048-794-5194
受付時間: 月~金 9:00~18:00 (夜日、年末年始、弊社休日を除く)

この説明書は再生紙を使用しています。
● 型名
● 故障状態: できるだけ詳しく
● お買上げ年月日

